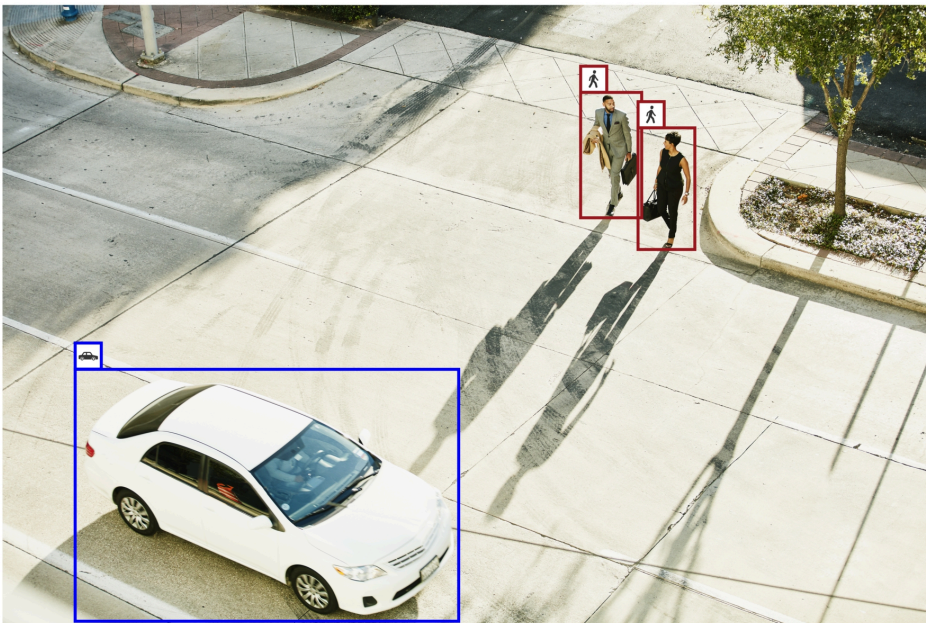


# AXIS Object Analytics

## 実用的な洞察を提供するAIベースの分析機能スイート

このAIベースの分析機能スイートで、ビデオを有益で実用的な洞察に変えることができます。これにより、人、車両、車種を検知、分類、追跡、カウントすることができます。緊急行動のためのリアルタイムインテリジェンスを提供するため、発生する重要なイベントに集中することができます。また、ダッシュボードやスプレッドシートでデータを視覚化し、傾向やパターンに関する洞察を得ることもできます。さらに、1つのアプリケーションだけで、さまざまな検知シナリオを設定およびカスタマイズし、同時に実行することができます。これにより、セキュリティ、安全性、運用効率の両面において、多くのユースケースに対応することができます。

- > 人と車両を検知、分類、追跡、カウントする
- > 安全性、セキュリティ、運用効率のために
- > エッジで複数のシナリオを同時に実行する
- > 柔軟で容易な設定
- > プリインストールされた状態で提供（追加費用なし）



# AXIS Object Analytics

<b>概要</b>	
<b>代表的な使用事例</b>	定義したエリア内を移動したり、トリップワイヤーを横切ったり、設定した時間、エリア内にとどまったりする物体を検知します。 エリア内の物体、またはトリップワイヤーを横切る物体をカウントします。 屋内と屋外の両方の利用に適しています。
<b>対応デバイス</b>	互換性のあるMLPU <sup>a</sup> またはDLPU <sup>b</sup> 搭載Axisカメラにプリインストールされています。完全なリストについては、 <a href="https://www.axis.com/products/axis-object-analytics/support#compatible-products">axis.com/products/axis-object-analytics/support#compatible-products</a> を参照してください。
<b>コンピューティングプラットフォーム</b>	エッジ
<b>設定</b>	使用するWebブラウザ:Chrome™、Firefox®、またはEdge™
<b>言語</b>	英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語(簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、ポーランド語、中国語(繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語
<b>機能</b>	
<b>機能</b>	個別に設定可能なトリガー条件を備えた最大10個のシナリオ。 オプションの奥行き設定。
<b>オブジェクトクラス</b>	MLPU <sup>a</sup> カメラ:人、車両。 DLPU <sup>b</sup> カメラ:人、車両。車両タイプ:車、バス、トラック、バイク(オートバイ、自転車)など。
<b>シナリオ</b>	物体の対象範囲への侵入 対象範囲内滞留時間 ライン横断 定義された方向に基づく 混雑状況 共連れ検知 PPE監視 <sup>BETA</sup> シナリオは製品によって異なる場合があります。 <sup>c</sup>
<b>制限</b>	コントラストが不十分な場合、検知と分類のパフォーマンスに影響が生じることがあります。
<b>システムインテグレーション</b>	
<b>アプリケーションプログラミングインターフェース</b>	VAPIX®、AXIS Camera Application Platform (ACAP) など、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様については <a href="https://www.axis.com/developer-community">axis.com/developer-community</a> を参照)。 ONVIF® Profile M (仕様については <a href="https://www.onvif.org">onvif.org</a> を参照)
<b>イベントマネジメント</b>	カメラと統合することで、ビデオ管理システム (VMS) へのイベントストリーミング、サードパーティ製ソフトウェアへのカウントデータのアップロード、イベントアクション (外部出力の駆動、通知、エッジストレージなど) が可能になります。 ONVIF®動体アラームイベント (参照: ONVIF Service Imaging Specification)
<b>メタデータオーバーレイ</b>	トリガー条件をハイライト表示し、検知された物体の軌跡と色分けされた境界ボックスを追加します。ライン横断数の計測とエリアの混雑状況については、物体クラスとタイプごとの数値が示されている表が表示されます。 <sup>d</sup>

- a. MLPU = 機械学習プロセッシングユニット  
b. DLPU = デイブラーニングプロセッシングユニット  
c. 詳細については、[axis.com/products/axis-object-analytics/support#compatible-products](https://www.axis.com/products/axis-object-analytics/support#compatible-products)を参照してください。  
d. メタデータオーバーレイは、製品によって異なる場合があります。詳細については、製品データシートを参照してください。